

しろくま通信



梅雨が終わり、盛夏がやってきます。

ここで知っておきたいのが「お盆」です。インドのことばであるサンスクリット語で、地獄で逆さ釣りにされた亡者の苦しみを表す「ウツランバナ」を中国語訳した「盂蘭盆経（うらぼんきょう）」がお盆の名前の原典です。

釈迦の数多い弟子のうち二大弟子として【智慧（ちえ）】第一の「舍利弗（しゃりほつ）」と【神通（じんつう）】第一の「摩訶目犍連（まかもっけんれん）」がおります。ここで言う「智慧」は普通に使われる「知恵」とは別物です。

この辺は、前著の「お彼岸について」で触れておりますので、「しろくま薬局のホームページ」から3月5日発行の「しろくま通信5号」をご覧ください。）



前回のしろくま通信はホームページで観覧できます

<http://babayakkyoku.com/>

ホームページは「しろくま薬局」ですぐに検索！！

